docomo
docomo NEXT series

XPERIA GX SO-04D

クイックスタートガイド

'12.7

詳しい操作説明は、SO-04Dに搭載されている「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）をご覧ください。

総合お問い合わせ先
〈ドコモ インフォメーションセンター〉
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151　（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間　午前9:00～午後8:00（年中無休）

故障お問い合わせ先
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）113　（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間　24時間（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/

マナーもいっしょに携帯しましょう。
○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。
※ 回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）
モバイル・リサイクル・ネットワーク
Li-ion 00

販売元　株式会社NTTドコモ
製造元　ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

SONY

VEGETABLE OIL INK

1264782329
'12.7（2版）1264-7823.2

はじめに

「SO-04D」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、必ず同梱の「SO-04Dのご利用にあたっての注意事項・安全上／取り扱い上のご注意」および本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

SO-04Dの取扱説明書について

● SO-04Dの操作説明は、本書のほかに、本端末用アプリケーションの『取扱説明書』で詳しく説明しています。『取扱説明書』アプリでは、説明ページの記載内容をタップして実際の操作へ移行したり、参照内容を表示したりできます。
『取扱説明書』アプリを利用するには、ホーム画面で▶［取扱説明書］をタップします。初めてご利用になる場合や、再インストールする場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードしてインストールする必要があります。
アプリケーションのダウンロードおよびアップデート時には、データ量の大きい通信を行いますので、パケット通信料が高額になります。このため、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
※ Wi-Fi機能を利用してダウンロードする場合、パケット通信料はかかりません。
● パソコンなどでご覧いただける『取扱説明書』（PDFファイル）は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
※ 本書の最新情報もダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
● SO-04Dに関する重要なお知らせを以下のホームページに掲載しております。ご利用の前に必ずご確認ください。
http://www.sonymobile.co.jp/support/use_support/product/so-04d/

操作説明文の表記について

本書では、操作手順にアイコンなどを使用することにより、簡略化して次のように記載しています。
（例）ホーム画面から（アプリケーションボタン）をタップしてアプリケーション画面を表示し、「アラームと時計」をタップして起動する操作の場合

1 ホーム画面で▶［アラームと時計］をタップする

❖お知らせ
- 本書の操作説明は、お買い上げ時のホーム画面からの操作で説明しています。別のアプリケーションをホーム画面に設定している場合などは、操作手順が説明と異なることがあります。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書では、操作方法が複数ある機能や設定の操作について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
- 本書では「SO-04D」を「本端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書はホームアプリが「ドコモ」の場合で説明しています。ホームアプリを切り替える場合は、ホーム画面で▶［セットアップガイド］をタップし、優先アプリケーション画面で［今すぐ変更］▶［ホームアプリ］をタップするか、ホーム画面で▶［設定］▶［Xperia™］▶［優先アプリ設定］▶［ホームアプリ］をタップして切り替えます。また、本端末で利用するアプリ（ホームアプリ、電話帳アプリ、動画や音楽を再生するアプリ）を一括で切り替える場合は、ホーム画面で［優先アプリ設定］▶［OK］をタップするか、ホーム画面で▶［設定］▶［Xperia™］▶［優先アプリ設定］▶［一括設定］をタップして切り替えます。

本端末のご使用にあたって

● SO-04Dは、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS・無線LAN方式に対応しています。
● 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、XiサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
● 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
● 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
● お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。
● 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
● 本端末は、Xiエリア、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。

本体付属品を確認する

- SO-04D本体（保証書含む）
- リアカバー SO19
- クイックスタートガイド（本書）
- SO-04Dのご利用にあたっての注意事項 安全上／取り扱い上のご注意
- 電池パック SO07

- microSDカード（2GB）※（試供品）（取扱説明書含む）
- マイク付ステレオヘッドセット（試供品）（取扱説明書含む）

※ お買い上げ時には、あらかじめ本端末に取り付けられています。

お使いになる前の準備

各部の名称と機能

① ライトセンサー：画面の明るさの自動制御
② 近接センサー：タッチスクリーンのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止
③ 受話口
④ フロントカメラレンズ
⑤ 通知LED：充電状態、メールの受信通知、着信通知
⑥ 電源キー／画面ロックキー
⑦ タッチスクリーン
⑧ ストラップホール
⑨ microUSB接続端子
⑩ 音量キー／ズームキー
⑪ カメラキー
⑫ 送話口（マイク）
⑬ カメラレンズ
⑭ ヘッドセット接続端子
⑮ GPSアンテナ部※1
⑯ FOMA／Xiアンテナ部※1
⑰ FOMA／Xi／Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部※1
⑱ フォトライト
⑲ マーク
⑳ セカンドマイク：通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制
㉑ リアカバー※2
㉒ スピーカー

※1 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。
※2 リアカバー裏面のシールは、はがさないでください。シールをはがすと、ICカードを読み書きできない場合があります。

ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外し

ドコモminiUIMカードは、お客様の電話番号などの情報が登録されているICカードです。
ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切り、リアカバーと電池パックを取り外してから行ってください。また、ACアダプタは取り付けないでください。

■ ドコモminiUIMカードを取り付ける

1 ドコモminiUIMカードの金属（IC）部分を下にして、ホルダーに奥までまっすぐ差し込む
- 切り欠きの方向にご注意ください。

■ ドコモminiUIMカードを取り外す

1 くぼみからドコモminiUIMカードを矢印の方向へ引き出し、指の先で押さえながら、手前にすべらせるように取り出す

❖お知らせ
- ドコモminiUIMカードを取り扱うときは、金属（IC）部分に触れたり、傷つけないようにご注意ください。故障や破損の原因となります。
- 本端末では、ドコモminiUIMカードを使用します。ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。
- ドコモminiUIMカードが本端末に取り付けられていないと、一部の機能を利用することができません。
- ドコモminiUIMカードについて詳しくは、ドコモminiUIMカードの取扱説明書をご覧ください。

microSDカードの取り付け／取り外し

microSDカードの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切り、リアカバーと電池パックを取り外してから行ってください。また、ACアダプタは取り付けないでください。

■ microSDカードを取り付ける

1 microSDカードの挿入方向を確認して、ホルダーにまっすぐゆっくりと差し込む
- microSDカードの金属端子面を下にして差し込みます。

■ microSDカードを取り外す

1 microSDカードを指の先で押さえながら、手前にすべらせるように取り出す

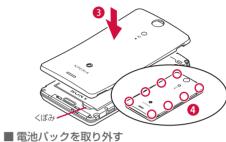
電池パックの取り付け／取り外し

電池パックの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行ってください。また、ACアダプタは取り付けないでください。

■ 電池パックを取り付ける

1 リアカバー下部のミゾに親指の指先をかけて、矢印（❶）の方向へリアカバーを持ち上げて取り外す

2 電池パックの充電端子の位置を確認して、本端末と電池パックのツメを合わせるように矢印（❷）の方向へ差し込む
- 電池パックのSONYロゴ面を上にして差し込みます。

3 リアカバーの向きを確認して、本端末に合わせるように装着し（❸）、○部分をしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認する（❹）
- リアカバーを取り付ける際は、リアカバーの縁の突起部に指を引っ掛けないようにご注意ください。

■ 電池パックを取り外す

1 リアカバーを取り外し、本端末のくぼみから電池パックに指先をかけて、電池パックを持ち上げて取り外す

充電する

お買い上げ時は、本端末の電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- microUSB接続ケーブルは、無理な力がかからないように水平にゆっくり抜き差ししてください。

■ ACアダプタを使う

充電には対応のACアダプタをご使用ください。対応充電器以外をご利用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。
ACアダプタ 03（別売品）を使って充電する場合は、次の操作を行います。

1 microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグの⇔の刻印面を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に差し込む

2 microUSB接続ケーブルのUSBプラグをACアダプタ本体のUSB接続端子に差し込み、ACアダプタ本体のプラグを電源コンセントに差し込む
3 充電が終わったら、microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグを本端末から取り外す
4 ACアダプタ本体を電源コンセントから取り外す

■ パソコンを使う

1 microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグの⇔の刻印面を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に差し込む
2 microUSB接続ケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む
- 本端末上に「PC Companionソフトウェア」画面が表示されたら、［スキップ］をタップしてください。
- パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたら［キャンセル］を選択してください。

3 充電が終わったら、microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグを本端末から取り外す
4 microUSB接続ケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートから取り外す

❖お知らせ
- お買い上げ時は「USB接続モード」が「メディア転送モード（MTP）」に設定されているため、Microsoft Windows XPのパソコンで本端末を充電するには、パソコンにMTP driverのインストールが必要となります。Windows Media Player 10以降をインストールすると、MTP driverをインストールすることができます。
- 充電を開始すると、本端末の通知LEDが赤色／橙色／緑色に点灯し、緑色に点灯すると電池残量が90%以上になったことを示します。充電状態は、ホーム画面で▶［設定］▶［端末情報］▶［端末の状態］をタップして「電池残量」で確認できます。充電が完了すると、電池残量が「100%」と表示されます。
- 電源オフ時に充電を開始すると、操作はできませんが本端末の電源がオンになります。

電源を入れる（初期設定）

電源を入れる

1 を1秒以上押す

- 画面ロックの解除画面が表示されます。

2 （左）を（右）へドラッグする
- 初期設定画面が表示されます。

■ 電源を切る

1 を1秒以上押す
- ポップアップ画面が表示されます。

2 ［電源を切る］をタップする
3 ［OK］をタップする

画面のバックライトをオンにする

誤動作防止と省電力のため、設定時間を経過すると、本端末は画面を消灯して画面ロック状態になります。次の操作でバックライトを点灯させ、画面ロックを解除してください。

1 を押す
- バックライトが点灯し、画面ロックの解除画面が表示されます。

2 （左）を（右）へドラッグする
- 消灯前の画面が表示されます。

❖お知らせ
- バックライト点灯中に、消灯させて画面ロックをかける場合は、を押します。
- 画面ロックを「スライド」に設定している場合は、画面ロックを解除しなくてもステータスバーを下にフリックまたはドラッグして、通知パネルを確認することができます。

初期設定を行う

本端末の電源を初めて入れたときは、使用する言語や、ワイヤレスネットワーク、オンラインサービスなどを設定したり、ドコモサービスの初期設定を行います。また、後から設定・変更する場合は、アプリケーション画面から「設定」または「セットアップガイド」を起動して設定・変更できます。

1 を1秒以上押す
- 言語を選択する画面が表示されます。

2 ［日本語］▶［完了］をタップする
- 「ようこそ」画面が表示され、機能の使いかたと初期設定を行うことができます。

3 → をタップする
- インターネット接続画面が表示されます。［モバイルネットワークまたはWi-Fi］または［Wi-Fiのみ］のどちらかをタップして選択します。

4 → をタップする
- ワイヤレスネットワーク画面が表示されます。［ネットワークの検索］をタップして、Wi-Fiネットワークの追加を行います。

5 → をタップする
- サービス画面が表示されます。「Google」「Facebook」「Exchange ActiveSync」の設定を行います。

- Googleアカウントを設定しない場合でも本端末をお使いになれますが、Googleトーク、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

6 → をタップする
- 自動更新画面が表示されます。［自動更新する］または［自動更新しない］のどちらかをタップして選択します。

7 → をタップする
- 連絡先インポート画面が表示されます。連絡先のインポートについては、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

8 → をタップする
- 優先アプリケーション画面が表示されます。［ドコモアプリケーション］または［Xperia™アプリケーション］のどちらかをタップして選択します。

9 → ▶［完了］をタップする
- 初期設定（セットアップガイド）が終了して、ドコモサービスの初期設定画面が表示されます。

10 進む をタップする
- アプリ一括インストール画面が表示されます。［インストールする］または［インストールしない］のどちらかをタップして選択します。

11 進む をタップする
- おサイフケータイの利用画面が表示されます。［設定する］または［設定しない］のどちらかをタップして選択します。［設定する］を選択すると、おサイフケータイの初期設定画面が表示されますので、画面の指示に従って設定してください。

12 進む をタップする
- ドコモアプリパスワードの設定画面が表示されます。［設定する］をタップして、パスワードを入力します。

13 進む をタップする
- 位置提供設定画面が表示されます。［位置提供ON］／［位置提供OFF］／［電話帳登録外拒否］のいずれかをタップして選択します。

14 進む をタップする
- プリインアプリ利用状況送信画面が表示されます。［利用状況を送信する］または［利用状況を送信しない］のどちらかをタップして選択します。

15 進む ▶［OK］をタップする
- ホーム画面が表示されます。

❖お知らせ
- オンラインサービスの設定では、データ接続が可能な状態であることが必要です。接続状態のステータスアイコンが表示されていることをご確認ください。

ロック機能

第三者による無断使用を防ぐために、「SIMカードロック」「画面ロック」を利用できます。

■ SIMカードをロックする

SIMカードロックは、ドコモminiUIMカードにPINコードという4～8桁の暗証番号を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力しないと使用できないようにロックする機能です。

1 ホーム画面で▶［設定］▶［セキュリティ］▶［SIMカードロック設定］をタップする
2 ［SIMカードをロック］をタップする
3 PINコードを入力して、［OK］をタップする
- 手順2の「SIMカードをロック」の項目にチェックが入ります。
- SIMカードのロックを解除するには、同様の操作で解除できます。

❖お知らせ
- PINコードの入力を3回連続して間違えると、ロックがかかってPINコードが入力できなくなり、8桁のPINロック解除コード（PUKコード）の入力が必要になります。PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモminiUIMカード自体がロックされます。この場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。
- PINコードは、ご契約時の暗証番号をお客様自身で変更できますが、PINロック解除コードは変更できません。
- ネットワーク暗証番号、PINロック解除コード、SIMカードロックの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■ 画面ロック

本端末の電源を入れたり、スリープモードから復帰したりするたびに、画面のロック解除が必要になるように設定します。画面ロックの解除には、「スライド」／「フェイスアンロック」／「パターン」／「PIN」／「パスワード」の5つのうちいずれかを入力するように設定できます。

1 ホーム画面で▶［設定］▶［セキュリティ］をタップする
2 ［画面のロック］をタップする
3 ［スライド］／［フェイスアンロック］／［パターン］／［PIN］／［パスワード］をタップする
4 画面の指示に従って操作する

❖お知らせ
- 一度設定した画面ロックを無効にするときは、手順2で［画面のロック］をタップし、「パターン」／「PIN」／「パスワード」を入力して［なし］をタップします。

基本操作

キーアイコンの基本操作

画面下の、、の各キーアイコンの主な操作は次の通りです。

キー	操作
バック	• 直前の画面に戻ります。または、ダイアログボックス、オプションメニュー、通知パネルを閉じます。 • ソフトウェアキーボードを閉じます。
ホーム	• ホーム画面に戻ります。
最近使用したアプリ	• 最近使用したアプリケーションの一覧を表示します。サムネイルをタップすると起動し、左または右にフリックすると一覧から削除できます。

タッチスクリーンの使いかた

タッチスクリーン上では、次の操作ができます。
- タップ：画面を軽く触れる
- タッチ：画面を長く触れる
- フリック：画面上を軽くなぞる
- ドラッグ：画面上でタッチしたままなぞって指を離す

- ピンチ：画面上で2本の指の間隔を開いたり、閉じたりする

■ スクロールする

表示中の画面によっては、上下（左右）にドラッグ／フリックしてページの表示位置をスクロール（移動）できます。

■ ピンチ（拡大／縮小）する

表示中の画面によっては、表示内容をピンチアウト（拡大）したり、ピンチイン（縮小）したりできます。

スクロール　　ピンチ

画面の表示のしかたを変える

本端末を横向き／縦向きにすると、自動的に横画面表示／縦画面表示に切り替わるように設定できます。

1 ホーム画面で▶［設定］▶［画面設定］をタップする
2 ［画面の自動回転］にチェックを入れる

❖お知らせ
- ホーム画面など、表示中の画面によっては、本端末の向きを変えても横画面表示されない場合があります。

スクリーンショットを撮る

現在表示されている画面を画像として撮影（スクリーンショット）できます。撮影したスクリーンショットはアルバムで確認できます。

1 スクリーンショットを撮影したい画面で、との下を同時に1秒以上押す
- スクリーンショットが撮影され、ステータスバーにが表示されます。

文字を入力する

本端末の文字入力方法は、あらかじめ日本語入力の「POBox Touch（日本語）」に設定されています。メールの作成や電話帳の登録などで文字入力欄をタップすると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、12キー、QWERTY、50音、手書きかなの4種類のソフトウェアキーボードを切り替えて文字を入力できます。

■ ソフトウェアキーボードを切り替える

1 文字入力欄をタップする

- お買い上げ時は、縦画面は12キーキーボード、横画面はQWERTYキーボードに設定されています。

2 あA を長くタッチする

3 ／／をタップする

QWERTYキーボード　50音キーボード　手書きかな入力

- QWERTYキーボード／50音キーボード／手書きかな入力に切り替えます。
- ／／／／も表示されます。
  - をタップすると、POBox Touch（日本語）の設定画面が表示され、設定を確認・変更できます。
  - をタップすると、プラグインアプリの一覧が表示されます。
  - をタップすると、半角／全角を切り替えます。
  - をタップすると、ソフトウェアキーボードを非表示にします。
  - をタップすると、12キーキーボードに切り替えます。

❖お知らせ
- 文字入力を中断して文字入力前の画面に戻るときは、をタップします。
- 入力したかな文字に対して予測変換候補または直変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
- をタップすると、「ひらがな漢字」→「英字」と入力する文字種が切り替わります。
- をタップすると、音声で文字を入力できます。
- をタップすると、カーソル位置の前の文字を削除します。
- をタップすると、「ひらがな漢字／英字」→「数字」と入力する文字種が切り替わり、長くタッチすると、半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔文字の一覧を表示して入力できます（spモードメール入力時は、絵文字タブやデコメタブも表示されます）。
- 12キーキーボードでは、キーを連続してタップするトグル入力のほかに、キーを上下左右方向へフリックするフリック入力で入力できます。

ホーム画面

ホーム画面はアプリケーションを使用するためのスタート画面です。をタップすると表示され、最大12個のホーム画面を左右にフリックして使用します。ホーム画面ではアプリケーションのショートカットやウィジェットを追加・移動したり、壁紙を変えるなどカスタマイズできます。

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

① ホーム画面の現在表示位置
② ウィジェット：検索
③ ウィジェット：iチャネル
④ ウィジェット：マチキャラ
⑤ ショートカット（アプリケーション）
⑥ アプリケーションボタン
⑦ 壁紙

■ ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右にフリックすると、隣り合ったホーム画面に移動できます。

■ ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを追加する

ホーム画面は、壁紙を変えたり、アプリケーションのショートカットやウィジェットなどを追加／削除／移動したりできます。

1 ホーム画面上のアイコンがない部分で画面を長くタッチする
- 「操作を選択」メニューが表示されます。

項目	内容
ショートカット	アプリケーションのショートカットや、よく電話する連絡先やメールの連絡先などのショートカットを追加します。
ウィジェット	ウィジェット一覧で追加する項目をタップします。
フォルダ	新しいフォルダなどを作成します。
きせかえ	ホーム画面やアプリケーション画面の背景を変更したり、ウェブサイトからダウンロードして追加します。
壁紙	Xperia™の壁紙／アルバム／ライブ壁紙／壁紙ギャラリーの中から画像を選択して壁紙を変更したり、ウェブサイトからダウンロードして追加します。
グループ	アプリケーション画面のグループのショートカットを追加します。
ホーム画面一覧	ホーム画面の一覧を表示して、ホーム画面を追加したり、削除したり、並べ替えできます。
壁紙ループ設定	ホーム画面の壁紙の表示をループさせるかどうかを設定します。

❖お知らせ
- ホーム画面でショートカット、ウィジェット、フォルダ、グループのアイコンを、本端末が振動するまで長くタッチすると、そのままドラッグして移動したり、画面下部に表示されるへドラッグして削除したり、［削除］をタップして削除したりできます。アプリケーションのショートカットを長くタッチして、［アンインストール］▶［OK］▶［OK］をタップすると、アンインストールできるアプリケーションもあります。

アプリケーション画面

本端末の各機能をご利用になるには、ホーム画面のショートカットやウィジェットをタップして主な機能を操作できますが、ホーム画面にない機能はアプリケーションの一覧画面でアイコンをタップして起動するのが基本操作になります。

■ アプリケーションを起動する

1 ホーム画面で（アプリケーションボタン）をタップする
- アプリケーション画面が表示されます。

① アプリタブ
② おすすめタブ
③ オプションメニューアイコン
④ グループ名
⑤ アプリケーションアイコン
⑥ グループ内アプリケーション
⑦ グループ内アプリケーションの数

2 上下にフリックして使うアプリケーションのアイコンをタップする

❖お知らせ
- アプリケーション画面で、アプリケーションアイコンやグループ名を本端末が振動するまで長くタッチして、［ホームへ追加］をタップすると、ホーム画面にアプリケーションやグループのショートカットが追加されます。

本端末の状態を知る

■ 自分の電話番号を表示する

次の操作で電話番号のほか、電池残量など端末の状態を確認できます。

1 ホーム画面で▶［設定］をタップする
2 ［端末情報］▶［端末の状態］をタップする
- 「電話番号」欄に電話番号が表示されます。

■ 通知LEDについて

通知LEDの点灯、点滅により、充電を促したり、充電中の充電状況、メッセージ（SMS）やメールの受信をお知らせしたりします。

LEDの色と点滅	通知内容
赤の点灯	充電中、電池残量が14%以下であることを示す
赤の点滅	電池残量が14%以下であることを示す
緑の点灯	充電中、電池残量が90%以上であることを示す
緑の点滅	バックライト消灯中に新着Gmailがあることを示す
青の点滅	バックライト消灯中に不在着信／新着メッセージ（SMS）があることを示す
橙色の点灯	充電中、電池残量が15%～89%であることを示す

❖お知らせ
- 電源ON時に電池残量が起動するのに十分でない場合は、を押すと赤く点滅します。

■ ステータスバーについて

画面上部のステータスバーには、右側に本端末の状態（ステータス）、左側にメールの新着通知情報などがアイコンで表示されます。

ステータスバーに表示される主なアイコンは次のとおりです。

ステータスアイコン	
	電波状態
	国際ローミング中
	圏外
	HSDPA使用可能
	HSDPA通信中

	ステータスアイコン
	3G（パケット）使用可能
	3G（パケット）通信中
	LTE使用可能
	LTE通信中
	Wi-Fi接続中
	Wi-Fi通信中
	Auto IP機能でWi-Fi接続中
	Bluetooth機能ON
	Bluetoothデバイスに接続中
	機内モード設定中
	マナーモード（バイブレーション）に設定中
	マナーモード（ミュート）に設定中
	スピーカーフォンがオン
	マイクをミュートに設定中
	アラーム設定中
	電池の状態
	充電中
	ドコモminiUIMカードロック中、またはドコモminiUIMカードが未挿入

	通知アイコン
	新着Eメールあり
	新着Gmailあり
	新着メッセージ（SMS）あり
	メッセージ（SMS）の配信に問題あり
	新着インスタントメッセージあり
	新着エリアメールあり
	新着Facebookメッセージあり
	Facebookへデータアップロード中
	Facebookへデータアップロード完了
	Facebook機能の設定要求通知あり
	データを受信／ダウンロード
	データを送信／アップロード
	Bluetooth機能の接続要求通知あり
	microSDカードを取り外すためにマウント解除（読み書き不可）
	microSDカード／内部ストレージの準備中
	インストール完了（Google Playなどでアプリケーションをインストールする際）
	アップデート通知（インストール済みマーケットアプリのアップデートが通知される際）
	ソフトウェア更新通知あり、または更新中
	おサイフケータイ ロック設定中
	発信中、着信中、通話中
	Bluetoothデバイスで通話中
	通話保留中
	不在着信あり
	留守番電話あり
	カレンダーの予定あり
	ストップウォッチ測定中
	タイマー設定中
	楽曲をメディアプレイヤーで再生中

	通知アイコン
	楽曲をWALKMANで再生中
	FMラジオ使用中
	USB接続中
	MHL接続中
	TV launcherの起動が可能な状態
	データ通信無効
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	VPN接続中
	Connected devicesにてメディアサーバー実行中／接続要求通知あり
	赤色：エラーメッセージ 黄色：注意メッセージ
	同期に問題あり
	セットアップガイド未確認
	パーソナルエリアの通知あり
	その他の（表示されていない）通知あり
	Wi-Fiテザリング設定中
	USBテザリング設定中
	Wi-FiテザリングおよびUSBテザリング設定中
	Wi-Fi Direct接続中
	エリア連動Wi-Fi設定中
	GPS測位中
	オートGPS設定中
	Green Heart省エネアイコン（コンセントからACアダプタを外してください）
	接続時にLiveWare™マネージャを利用して起動するアプリを設定
	おまかせロック設定中
	本端末のメモリの空き容量低下

■ 通知パネルを開く

ステータスバーに通知アイコンが表示されている場合は、ステータスバーを下にフリックまたはドラッグして通知パネルを開き、通知アイコンの内容を確認できます。

■ マナーモードを設定する

着信音量を0に設定します。本端末では、マナーモードに設定中でもシャッター音、動画再生、音楽再生、アラームなどの音声は消音されません。また、着信音や通知音の音量を上げると、マナーモードは解除されますのでご注意ください。

1 [ⓘ]を1秒以上押す
- ポップアップ画面が表示されます。

2 ／をタップする
- をタップするとミュート（着信音量0）になり、をタップするとバイブレーションになります。

■ 機内モードを設定する

電話、インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1 [ⓘ]を1秒以上押す

2［機内モード］をタップする

電話

電話をかける

1 ホーム画面で▶［ダイヤル］タブをタップする

2 電話番号を入力して、をタップする
- 電話番号の入力を間違えた場合は、をタップして消すことができます。

❖お知らせ
- ホーム画面で▶［ダイヤル］をタップすると、Xperia™の電話アプリを起動することができます。

■ 電話を終了する

1［通話終了］をタップする

■ 通話音量を変える

1 通話中に[◁ ▷]を押して調節する

■ 通話中の操作

保留	通話中にをタップして、［保留］をタップします。保留の解除は、保留中に［保留解除］をタップします。 • 保留を設定するには、「キャッチホン」の契約が必要です。
（電話帳）	通話中に電話帳一覧画面を表示します。
（スピーカー）	スピーカーフォンのオン／オフを設定します。 • 相手の声をスピーカーから流して、ハンズフリーで通話します。
（ミュート）	通話中のマイクの消音のオン／オフを設定します。
（ダイヤルキー）	追加したい電話番号を入力して電話をかけます。 • 最初の通話は自動的に保留中になります。 • 通話を追加するには、「キャッチホン」の契約が必要です。
通話終了	通話を終了します。

❖注意
- 聴力を損わないために、スピーカーフォンがオンになっている状態で本端末を耳に当てないでください。

緊急通報

本端末が電波の届く範囲内にあるときは、緊急電話番号の110番（警察）、119番（消防と救急）、118番（海上保安庁）を入力して電話をかけることができます。

1 ホーム画面で▶［ダイヤル］タブをタップする

2 緊急電話番号を入力して、をタップする
- 電話番号の入力を間違えた場合は、をタップして消すことができます。

❖注意
- 日本国内では、ドコモminiUIMカードを取り付けていない場合、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- 画面ロックの解除画面などで［緊急通報］をタップして、緊急通報をかけることができます。ただし、日本国内では、電源ON時のPINコード入力画面や、PINロック解除コードの入力画面では、［緊急通報］をタップしても、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。

- 機内モード設定中に、SIMカードロックが設定されていると、緊急通報をかけることができません。
- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。
  お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
  なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。接続されないときは、お近くの公衆電話または一般電話からかけてください。

電話を受ける

1 着信時に（左）にタッチして（右）へドラッグする
- 画面ロック中でもアイコンが表示され、同様の操作で応答できます。

2 通話を終了するには、［通話終了］をタップする

■ 着信を拒否する

1 着信時に（右）にタッチして（左）へドラッグする

発着信履歴を表示する

発着信リストには、不在着信履歴（）、着信履歴（）、および発信履歴（）などが時系列で一覧表示されます。一覧の右端のをタップして電話をかけることができます。

1 ホーム画面で▶［発着信リスト］タブをタップする
- 発着信リスト画面が表示されます。発着信リストに表示された履歴をタップすると、電話の発信やメッセージ（SMS）の送信などを行うことができます。

■ 発着信履歴を削除する

1 ホーム画面で▶［発着信リスト］タブをタップする

2 をタップする

3［全件削除］▶［OK］をタップする

❖お知らせ
- 通話履歴を1件のみ削除する場合は、発着信リスト画面で削除したい通話履歴を長くタッチして、［通話履歴から削除］▶［OK］をタップします。
- 「着信履歴」または「発信履歴」のどちらかを全件削除する場合は、発着信リスト画面で［着信履歴］／［発信履歴］をタップし、をタップして、［全件削除］▶［OK］をタップします。

電話帳

1 ホーム画面で▶［電話帳］をタップする

① 連絡先タブ
② 電話帳に登録された名前
③ 登録内容
　・登録内容がアイコンで表示されます。
④ 電話帳に設定された写真
⑤ 登録
⑥ グループ
　・表示するグループを選択します。
⑦ コミュニケーションタブ
　・コミュニケーション履歴（通話、spモードメール、メッセージ（SMS））が表示されます。履歴をタップすると、コミュニケーションの内容を確認したり、電話やメールなどの返信を行うことができます。
⑧ オプションメニュー
⑨ マイプロフィールタブ
　・自分の電話番号を確認できます。
⑩ インデックス文字表示域
　・インデックス文字をタップすると、インデックス文字に振り分けられている電話帳を表示します。
⑪ インデックス
　・インデックス文字を表示し、五十音順、アルファベット順などで検索できます。
⑫ 検索

❖お知らせ
- ホーム画面で▶［連絡先］をタップすると、Xperia™の電話帳アプリを起動することができます。
- マイプロフィールには、電話帳と同様に複数の電話番号やメールアドレスなどを登録できます。また、名刺作成アプリを使って作成した名刺データをマイプロフィールに保存し、名刺データをネットワーク経由で交換することができます。
- microSDカードなどの外部記録媒体を使用して、SDカードバックアップアプリを利用すると、電話帳、spモードメール、ブックマークなどのデータの移行やバックアップができます。SDカードバックアップアプリの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■ 電話帳を削除する

1 電話帳一覧画面でをタップし、［削除］をタップして、削除する電話帳にチェックを入れる
- すべての電話帳を削除するには［全選択］にチェックを入れます。

2［削除］▶［OK］をタップする

メール／インターネット

spモードメール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用して、メールの送受信ができます。

1 ホーム画面でをタップする

2 画面をフリックして［ダウンロード］をタップする
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

■ spモードメールを送信する

1 ホーム画面でをタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、［新規メール］をタップします。

2 メールの作成が終わったらをタップして［送信］をタップする

メッセージ（SMS）

相手の携帯電話番号を宛先にして、全角最大70文字（半角英数字で最大160文字）までのメッセージ（SMS）を送受信できます。

■ メッセージ（SMS）を作成・送信する

1 ホーム画面で▶［メッセージ］をタップする

2 （新規作成）をタップする

3 をタップし、連絡先の一覧から送信する相手をタップしてチェックを入れ、［完了］をタップする

4［メッセージを作成］をタップして、メッセージ本文を入力する

5［送信］をタップする

■ 受信したメッセージ（SMS）を読む

メッセージ（SMS）を受信すると、ステータスバーにが表示されます。

1 ホーム画面で▶［メッセージ］をタップする

2 相手先のリストから読みたい相手をタップする
- メッセージ（SMS）が表示されます。

Eメール

一般のISP（プロバイダ）が提供するPOP3やIMAPに対応したEメールアカウントまたはExchange ActiveSyncアカウントを設定して、Eメールを送受信できます。

■ Eメールを送信する

1 ホーム画面で▶［Eメール］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、（作成）をタップします。

2 メールの作成が終わったら（送信）をタップする

❖お知らせ
- Eメールアカウントを設定していない場合は、Eメールセットアップウィザードが表示され、画面の指示に従って設定します。複数のEメールアカウントを設定することができます。

Gmail

Googleアカウントをお持ちの場合は、本端末でGmailを使用してEメールの送受信を利用できます。

■ Gmailを送信する

1 ホーム画面で▶［Gmail］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、（作成）をタップします。

2 メールの作成が終わったら、（送信）をタップする

❖お知らせ
- Googleアカウントを設定していない場合は、Googleアカウントセットアップウィザードが表示され、画面の指示に従って設定します。複数のGoogleアカウントを設定することができます。

緊急速報「エリアメール」

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。

■ 緊急速報「エリアメール」を受信する

内容通知画面が表示され、ブザー音／専用着信音とバイブレーションでお知らせします。

■ 緊急速報「エリアメール」を設定する

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

1 ホーム画面で▶［エリアメール］をタップする

2 をタップし、［設定］をタップする

❖お知らせ
- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービスです。

ブラウザ

ブラウザを使ってインターネットへ接続します。インターネットへ接続するためのプロバイダ（ISP）やアクセスポイントなどの登録・設定は、通常使う接続先（spモード）があらかじめ設定されています。

※ spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、ｉモードと同じメールアドレス（@docomo.ne.jp）を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。spモードはお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

■ インターネットに接続する

1 ホーム画面でをタップする
- ブラウザが起動すると、お買い上げ時のホームページに設定されているdメニューが表示されます。
- ウェブページ表示中に画面を下にフリックするとやが表示され、タップすると新しいタブを開いたりブラウザの設定を変更したりすることができます。

本体設定

設定メニューを表示する

1 ホーム画面で▶［設定］をタップする
- 設定メニュー画面が表示されます。

無線とネットワーク	ワイヤレスネットワーク接続の設定をします。
端末	通話や音、画面などの設定をします。
ユーザー設定	アカウントやセキュリティなどの設定をします。
システム	日付や時刻などの設定や、端末の情報を確認します。

Wi-Fiネットワークに接続する

Wi-Fi機能を利用すると、自宅、社内ネットワーク、公衆無線LANサービスなどの無線アクセスポイントに接続できます。
- Wi-FiがONのときでもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fiネットワーク接続中は、Wi-Fiが優先されます。
- Wi-Fiネットワークが切断された場合には、自動的に「LTE／WCDMA／GSM（自動）」ネットワークモードでの接続に切り替わります。切り替わったままご利用される場合は、パケット通信料が発生しますのでご注意ください。

1 ホーム画面で▶［設定］をタップする

2 Wi-Fiのをタップまたは右にドラッグする

3［Wi-Fi］をタップする
- 自動的に利用可能なWi-Fiネットワークをスキャンして、一覧を表示します。

4 接続したいWi-Fiネットワークをタップし、［接続］をタップする
- セキュリティ保護されているネットワークを選択した場合は、パスワードを入力して［接続］をタップします。

❖お知らせ
- アクセスポイントを選択して接続するときに誤ったパスワード（セキュリティキー）を入力した場合、「保存済み、WEPで保護」「インターネット接続不良により無効」※「認証に問題」「接続が制限されています」のいずれかが表示されます。パスワードをご確認ください。なお、正しいパスワードを入力してもいずれかのメッセージが表示される場合は、正しいIPアドレスを取得できていないことがあります。電波状況をご確認の上、接続し直してください。

※［接続］をタップしてからメッセージが表示されるまでに5分以上かかる場合があります。

アクセスポイントを設定する

インターネットに接続するためのアクセスポイント（spモード、mopera U）は、あらかじめ登録されており、必要に応じて追加、変更、初期化することもできます。お買い上げ時には、通常使う接続先としてspモードが設定されています。
アクセスポイントの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■ アクセスポイントを変更する

1 ホーム画面で▶［設定］▶［その他］をタップする

2［モバイルネットワーク］▶［アクセスポイント名］をタップし、アクセスポイントを選択する
- アクセスポイントを追加する場合は、▶［新しいAPN］をタップします。

mopera U

mopera UはNTTドコモのISPです。mopera Uにお申し込みいただいたお客様は、簡単な設定でインターネットをご利用いただけます。mopera Uはお申し込みが必要な有料サービスです。mopera Uの詳細については、mopera Uのホームページをご覧ください。

付録

故障かな？と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■ 電源

本端末の電源が入らない	
• 電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.5
• 電池切れになっていませんか。	P.5

■ 充電

充電ができない（通知LEDが点灯しない、電池アイコンが充電中に変わらない）	
• 電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.5
• アダプタの電源プラグやシガーライタープラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。	P.5
• アダプタと本端末が正しくセットされていますか。	P.5
• 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して電池の状態アイコンが充電中にならない（充電が停止する）、または充電が完了しない場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。	–

■ 端末操作

操作中・充電中に熱くなる	
• 通話中に、電波環境や通話時間によっては受話口周辺が熱くなることがありますが、異常ではありません。	–
• 操作中や充電中、また、充電しながら動画撮影などを長時間行った場合などには、本端末や電池パック、アダプタが熱くなることがありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。	–
電池の使用時間が短い	
• 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。 圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。	–
• 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。	–
• 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回の使用時間が次第に短くなっていきます。 十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。	–
電源断・再起動が起きる	
• 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。	–
本体上のキーを押しても動作しない	
• 画面ロックを設定していませんか。	P.9
ドコモminiUIMカードが認識されない	
• ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。	P.3
時計がずれる	
• 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日付と時刻を自動設定」に設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。	–
アプリケーションが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど）	
• 無効化されているアプリケーションはありませんか。無効化されているアプリケーションを有効にしてから再度お試しください。	–

端末動作が不安定	
• お買い上げ後に端末へインストールしたアプリケーションにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（お買い上げ時の状態に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリケーションをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。 セーフモードを起動するには、電源を切った状態で[ⓘ]を1秒以上押し、SONYロゴが表示されたら、本端末が1回振動するまで[◁ ▷]の下を長く押し続けてください。セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。 セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。 ※ セーフモードを起動するときは、事前に必要なデータをバックアップしてください。 ※ お客様ご自身で作成したウィジェットが消去される場合があります。 ※ セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合はセーフモードを起動しないでください。	–

■ 通話

ダイヤルボタンを押しても発信できない	
• SIMカードロックを設定していませんか。	P.8
• 機内モードを設定していませんか。	P.15
通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）	
• 電源を入れ直すか、電池パックまたはドコモminiUIMカードを入れ直してください。	P.3 P.5 P.6
• 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態はを表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。	–
• 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。	–

■ おサイフケータイ

おサイフケータイが使えない	
• 電池パックを取り外すと、おサイフケータイ ロック設定に関わらずおサイフケータイの機能が利用できなくなります。	–
• おサイフケータイ ロック設定をしていませんか。	–
• 本端末のマークがある位置を読み取り機にかざしていますか。	P.3

エラーメッセージ

■ 通信サービスなし

- サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。
- ドコモminiUIMカードが正しく機能していません。
  ドコモminiUIMカードを別の端末に挿入してください。機能するのであれば、問題の原因は本端末にあると考えられます。この場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。
  ドコモminiUIMカードを抜き差しすることで改善する可能性があります。

■ メモリ不足です

空き容量がありません。次の操作で不要なアプリケーションを削除して容量を確保してください。
- ホーム画面で▶［設定］▶［アプリ］をタップします。削除したいアプリケーションをタップして、［アンインストール］▶［OK］▶［OK］をタップします。

スマートフォンあんしん遠隔サポート

お客様の端末上の画面をドコモと共有することで、端末操作設定に関する操作サポートを受けることができます。
- ドコモminiUIMカード未挿入時、国際ローミング中、機内モードなどではご利用できません。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートはお申し込みが必要な有料サービスです。
- 一部サポート対象外の操作・設定があります。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

1 スマートフォン遠隔サポートセンター（0120-783-360、受付時間：午前9：00～午後8：00、年中無休）へ電話する

2［遠隔サポート］をタップする
- 初めてご利用される際には、「ソフトウェア使用許諾書」に同意いただく必要があります。

3 ドコモからご案内する接続番号を入力する

4 接続後、遠隔サポートを開始する

本端末のリセット

本端末の各種設定のリセットやダウンロードしたアプリケーションを削除して、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 ホーム画面で▶［設定］をタップする

2［バックアップとリセット］▶［データの初期化］▶［携帯端末をリセット］をタップする

3［すべて削除］をタップする
- 本端末は自動的に再起動して初期設定画面を表示します。

❖お知らせ
- 本端末のリセットの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いします。

※ 本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。

※ 本端末はケータイデータお預かりサービス（お申し込みが必要なサービス）をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターにバックアップしていただくことができます。

アフターサービスについて

■ 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書または本端末用アプリケーションの『取扱説明書』の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

● 保証期間内は
- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（液晶・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 以下の場合は、修理できないことがあります。
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（microUSB接続端子・ヘッドセット接続端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  ※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

● 保証期間が過ぎたときは
ご要望により有料修理いたします。

● 部品の保有期間は
本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年間を基本としております。
ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書表紙の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

■ お願い

● 本端末および付属品の改造はおやめください。
- 火災・けが・故障の原因となります。
- 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
  以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
  - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
  - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
  - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 本端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。
銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、

銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。

● 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。

● 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。

● 本端末の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
使用箇所：スピーカー、受話口部

● 本端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

■ メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手することができます。

❖注意
- モバイルネットワーク接続を使用して本端末からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- 更新の前に本端末の中のすべてのデータを確実にバックアップしてください。
- ソフトウェア更新後に初めて起動したときは、データ更新処理のため、数分から数十分間、動作が遅くなる場合があります。所要時間は本端末内のデータ量により異なります。通常の動作速度に戻るまでは電源を切らないでください。

❖お知らせ
- 詳しくは、http://www.sonymobile.co.jp/support/ をご覧ください。

SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。
- ● SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- ● 別途SIMロック解除手数料がかかります。
- ● 他社のSIMカードをご使用になる場合、LTE方式では、ご利用いただけません。また、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ● SIMロック解除に関する詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

海外での紛失、盗難、精算などについて
〈ドコモ インフォメーションセンター〉（24時間受付）

ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6832-6600*（無料）

* 一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※SO-04Dからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります。（「+」は「0」を長くタッチします。）

一般電話などからの場合
〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8000120-0151*

*滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

海外での故障について〈ネットワークオペレーションセンター〉（24時間受付）

ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6718-1414*（無料）

* 一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※SO-04Dからご利用の場合は、+81-3-6718-1414でつながります。（「+」は「0」を長くタッチします。）

一般電話などからの場合
〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8005931-8600*

*滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
●お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。